



ヤングアンバサダー 無事に帰国しました♪

日程：3月26日～4月4日

ヤングアンバサダー一行（小中学生13名、団長・引率者4名）は、8泊10日間の旅を終え、ひと回り成長した姿で元気に帰国しました！前半の5泊をキャンベルリバー市内の家庭にホームステイをし、日中は市役所、博物館、消防署等を見学しました。また、CRの協会が手配したタグボートでホエルウオッチングに出かけましたが、残念ながら鯨には遭遇しませんでした。イルカの大群れやアザラシ、ハクトウワシを見ることができたようです。ちょうど桜の花も見ごろの時期で、姉妹都市提携25周年の際に、石狩市から寄贈した25本の桜の花も満開でした。後半の3泊はビクトリアとバンクーバーに滞在しました。ライトアップされた州議事堂に感動し、スタンレーパークのテーマホールも見学してきました。

団長とシャペロンからの手記を掲載しております。詳細は2ページ&3ページをご覧ください！



石狩ゲート（鳥居）にて



キャンベルリバー市 庁舎から満開の桜を眺める



キャンベルリバー姉妹都市協会から手作りの「鮭のぼり」をいただきました



ボリューム満点の朝食にビックリ！！

◆平成28年度通常総会 開催◆

開催日：5月26日

今年度の通常総会は、花川北コミュニティセンターで開催しました。お陰さまをもちまして、参加者満場一致で議案は全て可決されました。誠にありがとうございました。今年度は役員改選の年ということもあり、新理事4名を迎え、計15名の理事が平成30年5月までの2年間、任期を務めます。

総会後は懇親会を行いました。昨年度の活動の様子をまとめたスライドを上映し、会話も弾んだ和やかな雰囲気の中、終了しました。

三役を含む新役員は以下の通りです。

※敬称略・三役以外は50音順

- ・会長 星 正明
- ・副会長 北原 益二郎
- ・専務理事 藤田 隆 (新規・前年度理事)
- ・理事 浅野 良子 (新規)
- ・理事 池田 篤司
- ・理事 伊藤 英司
- ・理事 片平 一義
- ・理事 加藤 光治 (新規)
- ・理事 小鷹 雅晴
- ・理事 佐藤 聡美
- ・理事 佐藤 眞彰
- ・理事 竹内 健太 (新規)
- ・理事 仲尾 悦子
- ・理事 吉田 保雄
- ・理事 和田 順義 (新規)
- ・理事 加納 洋明
- ・理事 神田 久雄

「フェアトレードチョコレート」 完売

1月より販売していた期間限定の「フェアトレードチョコレート」。今年も皆様の「ご協力により用意した550枚を完売し、207900円の売り上げがありました。皆様の善意が、カカオ豆生産者のもとへ届きます。ご購入いただき、誠にありがとうございました。」

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 結果報告



～ありがとうございました～

4月9日、イオン石狩緑苑台店において、2015年下期の贈呈式が行われました。

当協会に皆さまからの513154円分の黄色いレシートを「投函いただきました。5100円分のギフトカードが贈呈されましたので、事務用品や留学生の用品を購入いたしました。ご支援をいただき、ありがとうございます。今後とも、引き続きのご協力を宜しくお願い致します。

※「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」とは毎月11日、お買い物の際に発行される黄色いレシートを、賛同する団体に投函するキャンペーンのことです。集まったレシートの合計金額の1%を、年2回、各団体に贈呈されます。今年度より年1回となりました。

名刺料金表

100枚単位 モノクロ・カラー問わず

	会員価格(税込)	非会員価格(税込)
片面	1,500円	2,000円
両面	2,000円	2,500円

※データ作成料0円

コピー料金表

	A4、B4、B5	A3
白黒	10円/枚	20円/枚
カラー	40円/枚	80円/枚

デジタル孔版印刷料金表

	A4、B4、B5、A3
一版	55円/版
用紙料	3円/枚
用紙持ち込み料	1円/枚

ホストファミリー

8月にカナダ・キャンベルリバー市より2名の交換留学生が来石します。無償のボランティアとして留学生を受け入れてくださるご家庭を募集します。

あ・れ・こ・れ 掲示板

日本語ボランティア

市内在住の外国人や、中国、カナダからの留学生に、日本語を教えてみませんか？
※随時募集中

「ロシア語会話集」販売中♪

ロシア語の基礎会話を学びたい方には最適な1冊。テキスト&CDのセットでなんと¥500で販売中です！

お譲りください

ご不要な海外の雑貨や土産品をイベントにて販売し、収益を当協会の活動に役立てます。
※お電話の上、事務局までご持参いただければ幸いです。
随時受付中

広告募集中!

はーとらるる企業広告を載せてみませんか？お問い合わせお待ちしております！
※料金(下の枠を参照ください)

1枠 36cm×92cm 30000円
2枠 36cm×184cm 50000円

会員募集中!

石狩国際交流協会の会員になって、国際交流の輪に参加してみませんか？

■会費

個人 20000円/年
法人 200000円/年

■お申込み

石狩国際交流協会 事務局まで

会費納入のお願い

日頃より、当協会の活動に対し、多大なご理解やご支援を賜り、誠にありがとうございます。
協会事業を円滑に推進するため、会費納入をお願い申し上げます。

◆発行・編集

特定非営利活動法人 石狩国際交流協会事務局

◆〒061-3216

石狩市花川北6条1丁目42 石狩市公民館内
TEL : (0133) 62-9200
FAX : (0133) 62-9201
E-mail : iia@dream.ocn.ne.jp



Ishikari International Association

石狩国際交流協会 **検索**

公式サイト <http://www.npoiia.jp/>

 <http://www.facebook.com/NPO11A>

 **イベント報告** 

1月23日&2月20日

〜手作り水餃子教室〜

計2回、45名の参加者と楽しく水餃子を作りました。

日本では自宅で焼き餃子を作る方が多いのですが、生地から水餃子づくりは初めての方がほとんどです。水餃子は皮がポイント、薄力粉から作り麺棒で皮を真ん丸に伸ばすのが結構難しいようです。中の具材もちょっとしたコツで美味しくなる、最後に包んで出来上がり。

豆板醤やラー油でパンチが効いた特製付けだれに付けて食べます。皆で作った水餃子はやっぱり美味しい♪食後に中国の四大料理を紹介し、参加者の皆さんが興味津々で、笑顔があふれる会場で楽しいひと時を過ごしました。謝辞(シェシェ)



講師の説明を真剣に聞きます



皮づくりにも挑戦!

食を通じて国境を越えよう!

2月21日

〜ロシア料理教室〜

ミステリー料理教室と題し、当日までメニューを明かさず、参加者はワクワク、ドキドキ感を持ちながらこの日を迎えました。

講師は石狩在住のコレテンコ・アナスタシアさん、アシスタントは、北海道教育大学の留学生 ロマンさん。

そば米ピラフとリンゴのパンケーキの二品を作りました。肉や野菜を炒め、そば米と一緒に煮込み、出来上がりにサワークリームやヨーグルトをかけて食べるのがロシア料理です。酸味があつてピラフとよく合います、そば米を使うこと

によって健康にも良さそう。角切りしたリンゴをシナモン、砂糖で味付けし、焼いた薄いパンケーキの生地に巻き、それもヨーグルトにつけて食べます。りんごのシヤキシヤキした食感とパンケーキの甘みでとても美味しかったです。



アナスタシアさん(左)&ロマンさん(右)

3月12日&13日

石狩市公民館において「第28回公民館まつり」が開催され、当協会も2日間にあわたり事務室を開放し、多くの方に足を運んでいただきました。

用意した甘酒やクッキー等も完売し、喫茶コーナーは中国茶を飲みながら、まつりの常連のお客様や、初めてお越しにいただいた方で賑わいを見せていました。

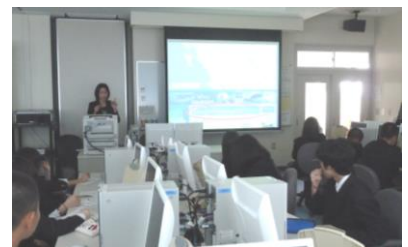
ご来局いただき、誠にありがとうございました。



出前講座

2016年5月17日

石狩翔陽高校で、市主催の出前講座が行われました。テーマが、「石狩市の姉妹都市・友好都市との交流について」ということで、竹内事務局員も講座のお手伝いをさせていただきました。国際交流に興味がある2年生が受講し、姉妹都市についての知識を深めました。



2016年6月9日

石狩市内の小学6年生を対象として、「中国について」の講座を事務局員の金が行わせていただくことになりました。参加児童の皆さんに国際理解と交流について多くの事を学んでいただけるようお願いしております。

第15回ヤングアンバサダー 会長・シャペロンの皆さんから

～カナダ訪問を 振り返って～

※1 ページ目からの続き



団長 藤田 隆

1983年に「共に鮭のまち」として姉妹都市となったカナダ・キャンベルリバー市との交流は33年目を迎えました。また、今回キャンベルリバー市を訪問したヤングアンバサダーは1988年の第1回から数え第15回目となり、ヤングでの訪問人数は延べ428人（引率者含む）となりました。

これまで経験の先輩から多くの情報や、回を重ねるごとにカナダでの滞在内容も充実してきておりますし、インターネットやスマートフォン等の情報化社会の進歩により、当初とは比較にならないほど多くの情報が入ってきています。

しかし、実際に見て、聞いて、特にキャンベルリバー市の家庭での体験で得たものは、それと別ものだと実感したのではないのでしょうか。

言葉も文化も違う家庭の中で、ともに生活し得られる心の温もりや絆を感じられる交流は、国際感覚やグローバルな考え方と同時に子供たちの将来に自分も世界平和という意識を持たせてくれたものと確信しています。

また、日本を離れ海外に行くということは、必然と「日本」や「石狩市」を理解するということでもあります。そういった経験は皆さんにとって「宝」であり「力」となっているはずですが、この「宝」と「力」を持った皆さんのこれからの活躍を大いに期待しています。これからもキャンベルリバー市との交流が多くの実を結ぶよう「親善訪問の意義」「ホームステイの意義」を踏まえ、姉妹都市交流の一つの柱である本事業をさらに充実させ推進させて行きたいと思えます。

最後に、多くの方々との尊い絆は未永く結ばれていることを祈念するとともに、キャンベルリバー都市交流協会の方々、また、石狩市、キャンベルリバー市でのお世話になった全ての皆さんに対し心から感謝申し上げます。



シャペロン 高井 史朗

13人のアンバサダー達の10日間の異文化体験。
今回はCRに着的いた翌日がホストファミリーとのフリータイム。異国の家

庭での生活に加え、時差ボケと葛藤しながら、伝えたいことも伝えることができなかつたり。

でも、いろんなプログラムを体験したり、ホストファミリーとの生活にも慣れていくにつれて、みんなの表情も明るく、元気になっていったように感じました。

このことが、ヤングアンバサダー事業で一番大事なところで、自分なりに感じ、考え、つらいことを克服し、そして大いに楽しむ。10日間でこれらことを凝縮して、普段の何倍もの経験したアンバサダー達は、これから多少の困難があってもへこたれない「自信」がついたものと信じています。

私自身は留学生時代以来、27年振りに再訪でした。CRの人々の『温かな心』は変わらない。このことを再認識することができました。両市の懸け橋づくりの根幹をなすこの事業が、未来の子ども達のためにも、ずっと続くことを願っています。



シャペロン 竹内 健太

1994年のヤングアンバサダー以降、22年ぶりに訪れたカナダは、本当にすばらしい国でした。ホームステイ期間中に滞在したキャンベルリバーは、デザインコードが統一され、雄大な自然と周囲の街並みが調和した美しい街でした。次に訪れたヴィクトリアは、イギリス植民地時

代の歴史的建造物が残存し、街全体がノスタルジックな雰囲気を出していました。それと対照的に、バンクーバーは高層建築物や近代建築物が立ち並び、まさに世界有数の大都市でした。但し、日本の首都圏とは異なり経済最優先ではなく、都市計画で過密化を抑制することによって、美しい街路景観を担保した先進的な街でした。

また、都市の景観や雰囲気から、カナダ人の国民性を非常に強く感じることができました。カナディアンは環境に対する意識が強いため、街中にはゴミひとつなく、緑が溢れていました。そして、見知らぬ人同士でも挨拶を交わし、車両が歩行者を優先するホスピタリティに満ちた国でした。

今回参加した生徒たちも、異国の雰囲気を感じることができたのではないのでしょうか。このような経験が子どもたちの感受性を豊かにし、今後の成長に寄与することを期待しています。



シャペロン 新潟 好美

10年前のヤングアンバサダーに長男が参加、次いで次男が参加、そして交換留学生として派遣していただいた事が、我が家の国際交流の始まりでした。
今回ホストファミリー部会からシャペロンとして参加させていただきました